

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2374500599
事業所名	グループホーム ひだまりの家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入し、新しい会長とは挨拶を交わし関係性を築いている。回覧板で地域情報の収集や、ホームの情報誌を入れ込み活動内容や取り組みを周知している。今年度も新型コロナ感染対策で地域活動を見合わせているが、散歩時やホーム外周の清掃時には住民と挨拶を交わす等の地域との関わりを継続している。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 運営推進会議は3か月毎に定期的に開催している。昨年度に引き続き、外部参加者には議事録を通じて、運営の実情を伝えて協働関係を継続している。会議では、運営報告の他、感染予防や身体拘束等、事例を挙げて話し合い検討して、サービス向上に繋げている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市の長寿課の担当とは、書類提出で窓口へ訪問する機会や電話やメールで随時相談する機会を持ち、良好な関係性を築いている。または高齢者介護に向けた情報等は即時メールで情報が届き確認している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 毎月「ひだまり便り」を発行し、日常の様子を写真やコメントで伝えている。施設イベントが開催自粛して家族会としての交流の機会が減ったが、何かあれば即時電話やメールで連絡を取り合い、個別に親密な関係性を継続させている。面会は感染対策をしながら玄関先やガラス越しで行い、利用者との関わりも途切れないように支援している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に4回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	◎									

備考欄